

長生村教育大綱（案）

平成28年度～平成32年度

国づくりは人づくり、人づくりは教育といわれているとおり、これからの少子高齢化・人口減少社会への対応等の課題を克服していくためには、教育の果たす役割は非常に重要なものです。

長生村は、これまでも教育委員会と連携して教育施策の充実に努めておりますが、これからも、関係機関と一層連携を深め、より良い教育環境づくりを進めていく必要があります。

そのために、村長として教育委員会とともに「豊かな心を持ち生涯にわたって学び続ける意欲と、たくましく生きる力を育成する」学校教育並びに生涯学習を推進するため、長生村教育大綱を策定するものであります。

平成28年 月

長生村長 小 高 陽 一

【基本目標】

1 生きる力を育む学校教育の推進

良好な教育環境を整備し、学力向上に努め、心身ともに健康な知・徳・体の調和のとれた子どもたちの生きる力を育みます。

学校、家庭、地域との相互の連携・協力によって、社会の中でたくましく生きていく子どもを育てる体制をつくります。

2 「いつでも、どこでも、誰でも」学習・スポーツの機会の充実

「いつでも、どこでも、誰でも」学習の機会を得、意欲が高められるよう各種教養講座を開設し、また、学んだ成果を発表できる場を設け、「つどう、まなぶ、むすぶ」を目標に中央公民館と地域を結ぶ生涯学習の環境づくりに努めます。

各年代が幅広くスポーツ活動に参加でき、身近で気軽に楽しむことができる競技（軽スポーツ等）の普及を図ります。

住民が共に学び合い豊かな文化活動を楽しめるよう、各種イベントの開催、教養向上のための図書・資料等の充実に努めます。

3 家庭・地域と連携した社会教育の推進

各団体が主体性や自主性をもって事業を実施することができるよう、場の提供や環境整備を図り、地域の健全育成活動の向上に努めるとともに、子育てに関する相談、指導の充実に努めます。

4 広い視野で交流と理解を深める人づくり

国際感覚と英会話能力の向上を図るなど、国際的な視野をもつ人材育成に努めます。

あす ちょうせいむら う つ こ 未来の長生村を受け継ぐ子どもたちへ

みな そだ ちょうせいむら なつ すず ふゆ あたた はる くさばな さ あき
皆さんが育ったこの長生村は、夏は涼しく、冬は暖かく、春は草花が咲きそろい、秋は
むし ね こち ひび
虫の音が心地よく響きわたります。

ひとつつかいがん たいへいよう めん あらあら ひろ かんどう
一松海岸は、太平洋に面し、荒々しくも、その広さに感動します。

あお た うえ わた かぜ むね す こ げんき
青い田んぼの上を渡る風を胸いっぱい吸い込むと、元気がどんどんわいてきます。

す ば ちょうせいむら う つ みな まも
この素晴らしい長生村を受け継ぐ皆さんにぜひ守ってほしいことがあります。

たす あ あいて おも
○たがいに助け合い相手を思いやること。

まも ひと めいわく
○きまりを守り、人に迷惑をかけないこと。

たいせつ かんが まな
○「なぜ」を大切に、たくさん考え、学ぶこと。

かぞく ちいき いちいん じぶん しごと せつきよくてき
○家族や地域の一員として、自分のできる仕事を積極的にすること。

たの けんこう からだ
○スポーツを楽しみ、健康な身体をつくること。

なや かぞく せんせい ちいき ひと そうだん
○悩みはすぐに家族や先生、地域の人に相談すること。

しぜん ぶんか たいせつ
○ふるさとの自然や文化を大切にすること。

ちょうせいむらそんみんけんしょう ちょうせいむら く ひとびと やくそく こ よう つく
これは「長生村村民憲章」という、長生村に暮らす人々が約束したことを子ども用に作
ったものです。

みな むら たから きぼう ほし わたし おとな ちばけん
皆さんは、村の宝であるとともに、希望の星でもあります。私たち大人は、千葉県にた
った一つの村となったこの村を、「夢がある、生きがいを感じる、住んで良かった長生村」
として、君たちにバトンタッチできるようがんばります。

みな やくそく まも りっぱ おとな おうえん つづ
皆さんがこの約束を守り、立派な大人になれるようずっと応援を続けます。

へいせい ねん がつ
平成28年4月

ちょうせいそんちょう お だか よう いち
長生村長 小 高 陽 一